

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	児童・生徒健康診断推進事業	所管	教育委員会学校教育部 保健給食課
			TEL 2998-9249

事業の目的 (何の為に 行うか)	児童・生徒の学校生活の円滑な実施のため、疾病を早期に発見し、治療を勧告する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	市立小・中学校の全ての児童・生徒	対象とした数	25,849
		実際に 利用した数	25,698

活動の内容	(何を したか)	各小・中学校において、学校内科医、歯科医、眼科医、耳鼻科医が検診を行う。蟻虫卵検査、尿検査、心電図検査については、委託業者が各小・中学校へ行き、検体回収または検査を行う。検診に必要な器具は、委託業者が滅菌消毒を行う。							
活動実績	項目名	受診者	99.4	項目名		項目名		項目名	単位
		単位	%						単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	78,711	73,337	75,404	222.4

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	受診者	受診者数÷対象者数	100	99.4	99.4
			単位	%	単位
			%	%	%

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 改善・効率化 * 改善余地なし その他〔 〕							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他〔 〕		終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	130300	TEL	2998-9249
事業コード	児童・生徒健康診断推進事業					
130304						
開始年度		昭和 33 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託＋附加			根拠法令				
	分野別計画・指針	なし			学校保健法				
	関連・類似事業	就学時健康診断実施事業							
	総体計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	5 健康な児童生徒の育成	小柱	(1)学校保健の充実
・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位									
・実施計画における位置づけ… H19 *** H20 ***									
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード ユニバーサルデザインの推進									
事業開始の背景 学校保健法により、児童・生徒が健康な状態で学校生活が送れるように開始した。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	児童・生徒の学校生活の円滑な実施のため、疾病を早期に発見し、治療を勧告する。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)					利用数の考え方				
	市立小・中学校の全ての児童・生徒					受診者				
対象数		単位		平成 18 年度	25,968	単位		平成 18 年度	25,815	
				平成 19 年度	25,849			平成 19 年度	25,698	
事業の具体的な内容及び実施方法										
各小・中学校において、学校内科医、歯科医、眼科医、耳鼻科医が検診を行う。蛾虫卵検査、尿検査、心電図検査については、委託業者が各小・中学校へ行き、検体回収または検査を行う。検診に必要な器具は、委託業者が滅菌消毒を行う。										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価		<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ())							
			<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)							
予算		<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
なし										

⑤経費	《会計種別》		一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算			78,248	78,711	75,210
	決算 (見込み含む)			77,337	73,337	
	(嘱託職員) (臨時職員)		(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		0.22 人	2,024	0.22 人	2,067
	公債費					
	事業費合計			79,361	75,404	
	財源内訳		一般財源	79,361	75,404	75,210
			国・県支出金			
			受益者負担金			
		市債				
		その他				
市民一人当たり(単位:円)			234.9	222.4		
利用数一単位あたり(単位:円)			3,074.2	2,934.2		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	受診者	受診者数÷対象者数	%	99.4	99.4	
	成果分析	受診者	受診者数÷対象者数	%	目標値 100	100	
				%	実績 99.4	99.4	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率 99.4	99.4		1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input checked="" type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 見直しの必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	明らかとなった課題	なし		
⑧二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)	
	平成20年度における目標設定			
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ()) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止)		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
評価理由				
健康診断は、児童・生徒の健康管理をする上で重要であるとともに、健康教育の推進にとっても、大切な課題となる。同時に有効な事後措置の徹底を図る。				
評価日		平成20年5月19日	記入者職氏名	保健給食担当 安田 政昭

⑨個別計画における方向性	一次評価	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	評価日			
次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価日					

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
⑪個別計画における方向性	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		
	主要課題	1子どもたちの知識・能力の育成		
	施策の方向	1豊かな心と健やかな身体の育成		